

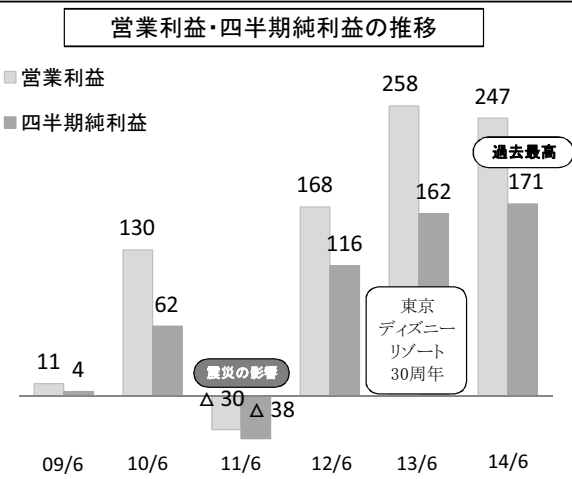
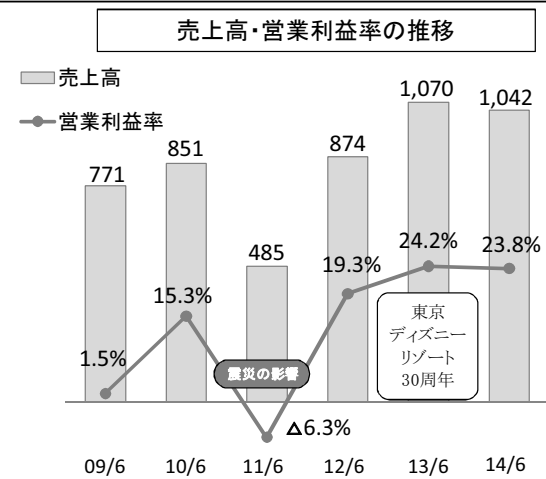
2015年3月期 第1四半期決算 補足資料

四半期連結損益計算書 (第1四半期実績/前年同期)

科目	前年同期	百分比	当四半期	百分比	増減 (△印減)	増減比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
I. 売上高	107,062	100.0	104,236	100.0	△ 2,825	△ 2.6
テーマパーク事業	88,117	82.3	86,153	82.7	△ 1,963	△ 2.2
ホテル事業	14,884	13.9	13,905	13.3	△ 979	△ 6.6
その他の事業	4,060	3.8	4,177	4.0	117	2.9
II. 売上原価	67,518	63.1	65,841	63.2	△ 1,676	△ 2.5
人件費	16,416		16,630		214	
諸経費	43,527		42,191		△ 1,336	
減価償却費	7,574		7,019		△ 554	
売上総利益	39,544	36.9	38,395	36.8	△ 1,149	△ 2.9
III. 販売費及び一般管理費	13,680	12.7	13,621	13.0	△ 59	△ 0.4
人件費	5,293		5,481		188	
諸経費	7,005		6,818		△ 186	
減価償却費	1,382		1,321		△ 61	
営業利益	25,863	24.2	24,774	23.8	△ 1,089	△ 4.2
テーマパーク事業	22,180	20.7	21,848	21.0	△ 331	△ 1.5
ホテル事業	3,328	3.1	2,541	2.4	△ 787	△ 23.7
その他の事業	322	0.3	354	0.4	32	10.2
(消去又は全社)	32	0.1	29	0.0	△ 3	△ 10.3
IV. 営業外収益	665	0.6	799	0.8	134	20.2
V. 営業外費用	465	0.5	177	0.2	△ 288	△ 61.9
経常利益	26,063	24.3	25,396	24.4	△ 666	△ 2.6
税金等調整前四半期純利益	26,063	24.3	25,396	24.4	△ 666	△ 2.6
VI. 法人税等	9,787	9.1	8,257	8.0	△ 1,529	△ 15.6
四半期純利益	16,276	15.2	17,138	16.4	862	5.3

【参考】第1四半期業績の推移 (連結)

(単位:億円)



当第1四半期の売上高・営業利益率・営業利益は前年同期に次いで過去2番目、四半期純利益は過去最高

四半期連結損益計算書 (第1四半期実績/前年同期)

【A. 売上高 28億円の減 (2.6%減)】

(1) 売上高の状況		(単位:百万円)			
項目	前年同期	当四半期	増減	増減比	主な増減要因
① テーマパーク事業	88,117	86,153	△1,963	△2.2%	
アトラクション・ショー収入	36,684	37,724	1,040	2.8%	
商品販売収入	33,730	31,346	△2,384	△7.1%	東京ディズニーリゾート30周年イベントの翌年による減
飲食販売収入	16,685	16,172	△513	△3.1%	
その他の収入	1,016	909	△106	△10.5%	
② ホテル事業	14,884	13,905	△979	△6.6%	
東京ディズニーランドホテル	3,783	3,714	△69	△1.8%	
東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ	4,144	3,888	△256	△6.2%	東京ディズニーリゾート30周年イベントの翌年による減
ディズニーアンバサダーホテル	3,532	3,164	△367	△10.4%	
その他	3,424	3,138	△285	△8.4%	
③ その他の事業	4,060	4,177	117	2.9%	
イクスピアリ事業	2,021	2,097	76	3.8%	イクスピアリ事業などの増
モレール事業	838	875	36	4.4%	
その他	1,200	1,204	4	0.4%	

(2) テーマパーク関連情報

項目	前年同期	差異	主な増減要因
入園者数	若干上回った		スペシャルイベントおよび「ワンス・アポン・ア・タイム」の好調などにより過去最高
ゲスト1人当たり売上高	下回った		東京ディズニーリゾート30周年イベントの翌年による減
チケット収入	ほぼ同様		
商品販売収入	下回った		東京ディズニーリゾート30周年関連商品販売終了による減
飲食販売収入	下回った		東京ディズニーリゾート30周年関連メニュー販売終了による減

(3) ホテル関連情報 [前年同期差異]

項目	東京ディズニーランドホテル	東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ	ディズニーアンバサダーホテル
客室稼働率	ほぼ同様	ほぼ同様	下回った
平均客室単価	ほぼ同様	ほぼ同様	ほぼ同様

【B. 営業利益 10億円の減 (4.2%減)】

(単位:百万円)

項目	前年同期	当四半期	増減	主な増減要因
④ テーマパーク事業	22,180	21,848	△ 331	・売上高の減 ・商品・飲食原価率の増 ・人件費(準社員労働時間)の増(△2億円) ・固定経費・諸経費(東京ディズニーリゾート30周年関連コストなど)の減(11億円) ・減価償却費の減(5億円)
⑤ ホテル事業	3,328	2,541	△ 787	・売上高の減
⑥ その他の事業	322	354	32	

【C. 経常利益 6億円の減 (2.6%減)】

【D. 四半期純利益 8億円の増 (5.3%増)】

V. 営業外費用の減 2億円	VI. 法人税等の減 15億円
・支払利息・社債利息の減	・復興特別法人税の廃止などによる減
2億円	

【総括】

1. 第1四半期決算について

(1) 対前年同期: 売上高・営業利益はともに下回ったものの、四半期純利益は過去最高となった

- ・テーマパーク入園者数は、スペシャルイベントや「ワンス・アポン・ア・タイム」が好調であったことなどにより増加したものの、東京ディズニーリゾート30周年イベントの翌年により、ゲスト1人当たり売上高およびホテル客室稼働率が減少したことなどから売上高が減少し、営業減益となった。
- ・四半期純利益は、営業利益の減少幅が小さかったなかで、法人税等が減少したことから増益となり過去最高となった。

(2) 対業績予想: 売上高・各利益ともに上回った

- ・テーマパーク事業は、入園者数が予想を上回ったことや、第2四半期以降への固定経費・諸経費の時期ずれ(約10億円)があったことなどにより、増収増益となった。ホテル事業およびその他の事業も、増収増益となった。

2. 第2四半期連結結果計期間および通期の業績予想について

- ・上記の通り、当四半期は業績予想を上回ったものの、集客のボリュームゾーンである第2四半期以降のテーマパーク入園者数に対する天候リスクなどを踏まえ、現時点では第2四半期連結結果計期間および通期の業績予想を据え置くこととする。

2015年3月期 第1四半期決算 補足資料

2015年3月期 テーマパークイベントカレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東京ディズニーランド	新規	★ 4/2~6/23 ディズニー・イースター		★ 7/8~8/31 ディズニー夏祭り		★ 9/8~10/31 ディズニー・ハロウィーン		★ 11/7~12/25 クリスマス・ファンタジー		☆ ← 1/1~1/5 お正月のプログラム		
			◆ ← 5/29 新規ナイトエンターテイメント 「ワンス・アポン・ア・タイム」スタート	☆ ← 6/24~7/7 ディズニーセタテイズ		◆ ← 9/8 新アトラクション 「ジャングルクルーズ： ワイルドライフ・エクスペディション」 オープン						
東京ディズニーシー		★ 4/2~6/23 ミッキーとダッフィーの春のウォッチ		★ 7/8~8/31 ディズニー・サマーフェスティバル		★ 9/8~10/31 ディズニー・ハロウィーン		★ 11/7~12/25 クリスマス・ウィッシュ		☆ ← 1/1~1/5 お正月のプログラム		
				新規 ☆ ← 6/24~7/7 ディズニーセタテイズ								

★：スペシャルイベント ☆：プログラム ◆：新アトラクション・ショーなど

※イベントの名称、開催期間および内容は変更になる場合がございます。
※2014年7月29日時点で公表しているものを記載